

『災害』と向き合うということ

～過去から学び、未来に活かす～

対面
開催

事前
予約制

参加費
無料

どこに暮らしていても災害と向き合わずにはいられません。

誰もが「被災者」にも「支援者」にもなります。

阪神淡路大震災発災日の1月17日に、改めて過去の災害からの学びや教訓は何なのか、それらを未来にどう活かしていくかを交流しながら考える機会を持ちたいと思います。それぞれの地域の未来のために…多くの皆さまのご参加、お待ちしております。

日時

2025年 **1月17日** (金)

13:30～16:00

場所

とりぎん文化会館
第4会議室

内容

1. 開会
2. オープニングトーク

●事例発表

- ①宮崎和義さん (鳥取市ボランティア・市民活動センター)
「被災地の災害ボランティアセンターについて(鳥取県佐治町、能登半島など)」
- ②浅見真子さん (るりゆーる)
「阪神淡路大震災の経験から/親子防災の取り組み」
- ③中川玄洋さん (NPO法人bankup)
「日常の活動を被災地支援に活かす(お金、物資、情報など)」

●ミニパネルディスカッション

モデレーター：佐藤 淳子さん
パネリスト：事例発表者の3名

3. 交流 (意見交換)
質疑応答・全体共有
4. 閉会

こんな方におすすめ！

- ☑ もし災害が起きたら、どうしたらいい？
 - ☑ 被災地・被災者支援の方法を知りたい
 - ☑ これから防災についての活動を始めたい
- …etc

参加申込

お申し込みはこちら！

SCAN HERE



※ご参加には、
事前にミラクルとっとり
プラットフォームの登録が
必要です。(登録費不要)

詳しくは、
申し込みフォームを
参照ください。



佐藤 淳子さん

とっとり
震災支援連絡協議会 代表

東日本大震災の避難者支援活動を
スタートにした団体。
現在は、民間で連携をし、災害支援
活動可能なネットワークづくり構築
に取り組んでいる。

【主催】 公益財団法人とっとり県民活動活性化センター



☎ 0858-24-6460

✉ info@tottori-katsu.net

ご不明な点等ございましたら、お電話またはメールにてお問い合わせください。

